



国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター  
*National Center for Global Health and Medicine*

# 国府台

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1  
国立国際医療研究センター国府台病院長 上村 直実  
TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858



2018. 2月

第38号

## [ じゅん菜池緑地の梅の花 ]

毎年、じゅん菜池緑地では梅まつりを行っています。それにあわせて公園内の梅が満開となりました。

### 目 次

◇新任医師のご紹介	2
◇地域医療連携病院のご紹介	2
◇平成30年上半期の主な行事予定	2
◇2017/18年シーズンのインフルエンザ流行について	3
◇患者及び家族の皆さまと取り組む「患者間違い防止活動」	3
◇職場紹介（肝炎・免疫研究センター）	4
◇院内保育所の紹介	5
◇児童精神科の行事	6
◇栄養一口メモ	6
◇広報誌『国府台』掲載俳句作品紹介	7
◇編集だより	7
◇外来担当医表	8

## 新任医師のご紹介



### 放射線科医師 小野澤 正勝 (おのざわ まさかつ)

本年1月から放射線治療室医師として勤務させていただいております。放射線治療医として前職の国立がん研究センター東病院に約15年間勤務いたしました。まだまだ新しい環境に慣れていませんが、皆さまのお役に立てるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。

本年1月より着任した医師をご紹介します。  
どうぞよろしくお願いいたします。

## 地域医療連携病院のご紹介

当院は平成27年4月にJR市川駅北口徒歩1分の地に開院を致しました。

患者さんの年齢層は若い方からお年寄りまで比較的幅広く、他県・他市から来院される患者さんも多数いらっしゃいます。



主に消化器疾患を中心とした診療を行っており、患者さんの症状に応じて内視鏡検査、超音波検査等を施行し、迅速でわかりやすい診療を日々心掛けております。

昨年度の内視鏡検査の年間症例数は約2,300件以上になりますが、入院や手術が必要な患者さんは、早急に適切な病院をご紹介させていただいております。

国立国際医療研究センター国府台病院は地域の医療連携病院の中心とし、患者さんの受け入れ体制が万全に整っており、当院も日頃から大変お世話になっております。

昨年度、貴院への紹介症例数は50件を超えますが、特に消化器内科・肝臓内科の諸先生方にはいつも大変なご尽力いただき、非常に感謝しております。

さとうメディカルクリニックは、これからも地域の皆さんが気軽に相談出来る生涯のホームドクターを目指し、患者さんの健康管理をしっかりと行って参ります。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## さとうメディカルクリニック 院長 佐藤 徹



電話：047-323-1166

診療科：内科・消化器内科・内視鏡内科

診療時間：午前08:30~12:30

午後16:00~18:30 (土曜は午前のみ)

※一般外来受付は09:00~

※土曜午後は検査のみ(予約制)

休診日：水曜・日曜・祝日

交通：JR市川駅北口より徒歩1分

検査：上部内視鏡検査(経口・経鼻)・下部内視鏡検査・超音波検査(腹部・頸動脈・甲状腺)・レントゲン検査(胸部・腹部)・心電図・ホルター心電図・血液検査・尿検査

各種検診：市川市検診・社会保険特定健康診査・企業健診他

予防接種：インフルエンザ・肺炎球菌

## 平成30年上半期の主な行事予定

開催月日	曜日	行事内容
5月中旬	未定	看護の日
6月23日	土	肝臓病教室 詳細はホームページをご確認ください。





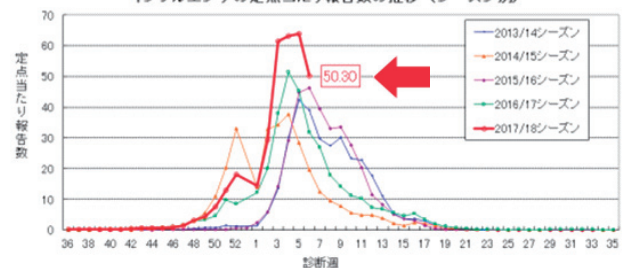
## 2017 / 18年シーズンのインフルエンザ流行について

感染制御部 医師 矢崎 博久

例年12月から2月にかけてインフルエンザの流行シーズンとなりますが、特に今シーズンは全国的に大流行しており定点医療機関あたりの報告数が千葉県内でも60を越え、執筆時の2月半ばでピークを過ぎてきたとはいえまだ50を越えており学級閉鎖も相次いでいます（図矢印；千葉県感染症情報センターのHPより）。

インフルエンザは発症しても多くは咳、発熱、関節痛などの感冒様症状をおこして5-7日間で軽快しますが時に細菌性肺炎やインフルエンザ脳症の合併により生命に関わることもある恐ろしい感染症です。インフルエンザウイルスは咳で発生するしぶきや鼻汁が感染源となり飛沫・接触感染で広まります。感染を広げないためにも咳エチケット（マスクをするか咳をするときは口を肘の内側で覆い、鼻をかんだティッシュ等はすぐにゴミ箱に捨てる）や流水による手洗いを心がけましょう。また個人差はありますがインフルエンザワクチンの接種により発病率の低下と重症化がおさえられやすくなることがわかっています。今シーズンは製造過程上の問題でワクチンの流通量が少なかったために希望してもなかなか接種できなかつたかもしれませんが、できれば流行前の11月か12月頃に毎年接種することをお勧めします。

図1: 2013～2018年第5週に県内定点医療機関から報告されたインフルエンザの定点当たり報告数の推移（シーズン別）



## 患者及び家族の皆さまと取り組む「患者間違い防止活動」

医療安全管理室

当院では、初めて来院された患者さんだけでなく、通院されている患者さんや当院に入院されたことがある患者さんにも、お名前を名乗って頂いております。このように「お名前をどうぞお願いします」と確認をさせて頂くようになったきっかけをご紹介します。

当院の職員が診察や検査等順番を待つ患者さまを「〇〇〇〇さん」とお呼びした際に、別の患者さまが検査室や診察室に入られた事例が数多くあります。その原因を調べますと、

- ・呼ばれた名前は聞き取りにくかったが一部聞こえた。例) シラカワさん⇒ヒラカワさん等
- ・職員が自分の方を見ているように感じて、自分が呼ばれたと勘違いした。
- ・順番待ちをしていた前の患者さんが呼ばれたので、次に呼ばれるのは自分だと思った。

等がありました。患者さまを誤認して検査や治療をすることは、身体へ重大な影響がある場合があります非常に危険です。

このような理由で、患者さんにお名前を名乗って頂くと共に、職員がカルテや診察券等とお名前が一致しているかを確認させて頂くことになり、現在に至っております。今後も医療安全管理室は患者さま及びその家族の皆さまと共に、安心して診療を受けることのできる環境づくりに努めたいと思っております。

国府台病院の裏手に肝炎・免疫研究センターという研究所があるのをご存知でしょうか。研究には、患者様から提供された血液や臓器のサンプルなども用いており、国府台病院だけでなく全国あるいは世界中から送られてくるサンプルの解析を行っています。肝炎・免疫研究センターには、肝疾患研究部、消化器疾患研究部、免疫制御研究部、免疫病理研究部、ゲノム医科学プロジェクト、肝炎情報センターがあり、それぞれ世界的にレベルの高い研究を行っています。

肝疾患研究部では、肝臓病について研究をしています。肝臓はウイルスやアルコール、脂肪肝などによって炎症が引き起こされ、ダメージを受けます。さらに、線維が増えて硬くなり、癌ができます。患者様からいただいた検体や、ハツカネズミ、培養細胞を使用して、これらの肝臓病がどのようなメカニズムで引き起こされるかを研究しています。現在7名の医師と2人の技官が力を合わせ、肝臓病の予防や患者様の治療のお役に立てるよう頑張っています。

消化器疾患研究部では、消化管の病気について研究をしています。食物の通り道である消化管は、あらゆる食物をいつでも100%消化吸収できるよう、絶食-再摂食という日々繰り返される刺激にダイナミックに応答しています。しかし、この働きは肥満や糖尿病の原因にもなります。一方、消化管は、飲酒・喫煙などのストレスをうける最前線なので、常に修復が必要です。さらに、食物とともに入る病原体や毒素を排除しつつも、常在細菌や食物に対しては過剰な応答をしないように、免疫を微調整しなければなりません。このような観点から、消化器とそれに関わる病気の研究を行っています。

免疫制御研究部では、免疫についての研究をしています。免疫系は感染から体を守る重要な役割を果たしています。加えて、自己免疫やアレルギー疾患を含む炎症の原因にもなっています。免疫制御研究部では、免疫系の維持及び作動機構、炎症の病態形成機構を解析し、免疫系の制御・修復法の開発を目指しています。「自己免疫疾患関連遺伝子群の機能と病態」「免疫細胞間の情報交換を担うサイトカイン群やそれらの産生及び応答制御」について研究し、炎症性疾患の新たな治療標的を探索しています。

免疫病理研究部では、免疫学の基礎研究や応用研究を行っています。特に、自己免疫疾患が発症するメカニズムの解明や、自己免疫疾患に対する新しい治療法の開発を目指した研究を行っています。関節リウマチに代表される自己免疫疾患は、自分の身体の成分を外敵と誤って認識し攻撃してしまうことが原因で起こります。炎症が慢性的に持続することが最大の問題であり、この炎症が持続するしくみに、免疫病理研究部で最近発見した分子が関わっていることが分かってきました。現在、この分子を標的とした新しい治療法の開発に力を注いでいます。





ゲノム医科学プロジェクトでは、遺伝子と病気とのかかわりについて研究をしています。技術の進歩により、人間の遺伝子のすべてを解析することができるようになってきました。遺伝子と病気とのかかわりを研究することにより、新しい診断薬や薬剤の創出を目指しています。

肝炎情報センターでは、全国47都道府県に整備された計70の肝疾患診療連携拠点病院間の連携を基盤として、(1)肝炎診療に関する情報提供、(2)拠点病院間の情報共有支援、(3)肝炎診療に携わる医療従事者、コーディネーターや相談員の研修などの3つの重要なミッションを遂行しています。

肝炎・免疫研究センターでは、このように肝臓病や免疫病の研究をしており、新しい診断法や治療法を開発することを目指しています。若い研究者も多く所属し、日々、患者様のお役に立てよう頑張っています。

これからも、肝炎・免疫研究センターをどうぞよろしくお願いいたします。



## 院内保育所の紹介

管理課長 藤平 達朗

### 完成予想図

(実際の仕上げ素材や色などは異なる場合があります。)



当院の院内保育所である「つくしんぼ保育所」については、現在、ピジョン株式会社に運営を委託していますが、4月から新たに社会福祉法人 豊友会（ほうゆうかい）に運営を委託することになりました。運営の事業者は換りますが、「一人ひとりを大切にしながら発達を保障し、集団の中で人間らしさを育てる。」という今までの方針は引き続き、更に安心・安全な保育を行ってもらうこととして

ています。

一方、敷地北側にある院内保育所は、市道0233号の拡幅事業にかかることから、移転建替を行うこととなりました。新築する場所は、既存保育所から東側へ20m程移動し、市道0233号の拡幅部される部分から南側へ下がった位置になります。建物の形は、既存保育所と同じL字型の建物で平屋建てとしており、園庭を建物の南側へ配置することで保育室内に自然の光を取り込むことができ、「長年に渡り培ってきた保育内容を考慮しつつ、園児が安全で快適に過ごすことができる建物」をコンセプトに設計されています。

また、市川市は全国的にも待機児童数が多いことから、少しでも待機児童問題を解消できるよう、新しくなる保育所は認可保育所として運営する計画で進めているところです。

現在の計画では、新しい建物は平成30年4月から工事を開始し、平成30年11月からの認可保育所としての運営を予定しております。

### 建物配置図



## 児童精神科の行事

2017年12月6日（水）、師走の時期ですが、晴天に恵まれ、とても暖かい日に、東3病棟の餅つき大会が行われました。毎年、日本の季節の行事を味わうことを目的に開催しています。まずは、前日にこどもたちが、もち米を研いて準備をしておきました。当日は、一斗缶に窯を設置し、中学生男子が中心となり、火の加減を見ながら、一番いい状態の餅米に蒸かしました。1回目は少しもち米の硬さが残りましたが、回数を重ねる毎に良い加減に蒸かすことが出来ました。



石臼に餅が入ると、「ソーレ、ソーレ、頑張れ」とこどもたちみんなで大きな声を出して、餅をつくことができました。小学生や女子は小さめの杵でつきました。初めて餅つきを体験するこどもも多く、「疲れるけど楽しい」

東3病棟看護師長

多田 時江

という言葉も聞かれました。

餅がつけたら、次は味付けです。中学生女子が中心となり、磯部餅・きな粉餅・



あんこ餅を作り、つきたてのお餅をおいしく食べることができました。今回は、途中、院長先生の回診があり、青柳副院長先生も餅つきに参加してくれました。

餅つき大会は、窯でもち米を蒸かし、石臼、杵でつく、できた餅を丸めるという工程をこども



もたちに体験させることができ、日本の伝統行事を学ぶ時間になりました。

## 栄養一口メモ

副栄養管理室長

阿部 裕二



☆☆今回のテーマ いちごについて



今年は記録的な寒波によって寒い日が続きました。その影響は台所にも及び、例年に比べると青果の価格が高めとなっています。そのような中で新鮮で低価格な野菜を求めて、売り場を回っていると甘酸っぱい香りと鮮やかな赤い粒のいちごから春の到来を嬉しく感じます。

いちごは「女峰」や「とちおとめ」「とよのか」「あまおう」などが比較的良好に知られ、人気も高いですが、最近は品種改良が盛んに行われて、大きさや色、産地もさまざまなブランドいちごが登場しています。「あわゆき」「けんたろう」「ほほえみ家族」「もういっこ」これらもいちごの品名です。それぞれ、甘みや酸味、香りの強弱に特徴があるため、お気に入りのいちごを探し求めてみてはいかがでしょうか。



おいしいいちごを大事に長く食べたいのですが、比較的傷み

やすいのも特徴です。特に段重ねで売られているものは、いちご同士が重なったところから傷みが進んでいきます。一般的に



は5℃くらいで保存し、購入後はなるべく早く召し上がっていただくことをお勧めします。

いちごで特筆する栄養は糖質とビタミンCです。先日行われた平昌五輪のカーリング女子日本代表が「もぐもぐタイム」で栄養補給していたのが印象的です。糖尿病で食事管理されている方は1日の果物を80kcal程度にすることが目標になりますが、いちごは250gで約80kcalのため、中ぐらい（一粒15g程度）であれば15粒程度となります。果実であるため、カリウムも含まれています。管理されている方は摂取にご注意ください。



# 広報誌『国府台』掲載俳句 作品紹介!

この度国府台病院では、地域の皆様との交流の場として俳句募集をおこないました。ご応募いただいた約200句の中から市川市俳句協会のご協力のもと、素晴らしい俳句をご紹介します。ご投句いただきました皆様、ありがとうございました。ご応募は引き続き受付けております。今後の掲載を楽しみに、ぜひご応募ください!

<募集要項>

応募資格：年齢、男女、国籍問わず、国府台病院に来院された方。

テーマ：テーマは自由です。感じた・思ったことを季語や定型にこだわらず、五・七・五のリズムで表現してください。

応募方法：国府台病院1階、正面玄関付近と院内売店前の俳句応募コーナーにて指定用紙に必要な事項をご記入の上、同所据付の回収箱にご投句ください。

発表：市川市俳句協会のご協力のもと、審査・選考をおこない、広報誌『国府台』にて発表させていただきます。

選をしていて、入院されている方々の気持ちが痛いほど伝わってきました。

五七五のリズムは、日本人には心地よく響きます。

俳句には「虚あり」といわれていて、ある程度のもので許されません。入院の不安や心配をのりこえて、今日、今、今、を希望にみちたものにするには、嘘でもいいから明るく俳句を作りたいものです。希望が実現するかもしれません。気持ちも明るくなりますよ。自分を励ますのも俳句ならではの、です。

俳句に欠かせないものに「季語」があります。季語に思いを託して、あとは淡々と詠んだほうが読者の共感を得ます。

入院の現在を詠む、思い出を今と重ねて詠む、目の前の感動を、発見を詠む、病院の周辺の様子を詠む、などさまざまな作り方があります。

正岡子規や石田波郷、村越化石など、病気をものともせずに優れた俳句を生み出した先人がいます。俳句を通じて、入院生活の今を貴重な経験の時としてみませんか。

選者 市川市俳句協会

町山公孝（「沖」同人）  
三木千代（「鳴」同人）

## 入選

外来の屋根に住みつくつばめさん なつき

身の回りをよく観察しています。燕へのやさしい  
眼差しを感じますね

ひまわりはうだる暑さに耐えて咲く 浜つ子

季重なりですが、自分とひまわりとを重ねて、  
頑張っている作者がいます

ひまわりの花咲く日には退院よ やよい

これもひまわりの句ですが、心境をうまく表現し  
ています

桐の実やゆふぐれの道駈がしき れい

これは完成している俳句です。思いを季語に  
託して、あとは説明していいところがいいですね

## 編集だより

“第37回じゅん菜池緑地梅まつりをご紹介します”

編集部



「じゅん菜池緑地梅まつり」は今年で37回を迎えました。当日は市川市消防局による、消防音楽隊のファンファーレを皮切りに各種のイベントが開催されました。新商店街・有志会の皆様による模擬店があり、飲み物、焼きそば、焼き鳥、わたあめ、甘酒、ポップコーンなど、小さなお子さんから高齢者の方まで多く



の人で賑やかな雰囲気でした。イスに腰をかけながらゆっくりと梅を楽しむことができます。

開催日時：平成30年2月25日（日）9時30分～14時まで  
会場：じゅん菜池緑地（中国分4丁目27番）  
問合せ先：中国分自治館内 梅まつり実行委員会

外 来 診 療 担 当 医 師 一 覧 表

国立国際医療研究センター  
国 府 台 病 院

TEL 047-372-3501(代表)

平成 30 年 3 月 1 日 現在

※誠に勝手ではございますが、整形外科の診察は当面の間、再診のみとさせていただきます。

診療科・曜日	月	火	水	木	金	
内科	総合内科	杉本 康行(総合) 増井 良則(総合) 酒匂 赤人(総合)	津田 尚法(総合) 足立 洋希(総合)	勝山 修行(総合) 張替 忠直(総合) 角田 広樹(総合)	海永 光洋(総合) 田中 真(総合)【第3】 藁谷 陽子(総合) 箱島 真理子(総合)	川口 明子(総合) 酒匂 赤人(総合)
	呼吸器内科	杉山 進人(呼吸器)【第2】 飯倉 元保(呼吸器)【第3】 竹田 雄一郎(呼吸器)【第4】 菊池 薫(感染症)【第2/4】 矢崎 博久(感染症)【第2/4】	中村 文彦(血液内科) 【第1/3】(午後)	佐藤 輝彦(呼吸器)		佐藤 輝彦(呼吸器)
	血液内科				矢崎 博久(感染症)午前のみ	
	感染症内科		多田 真奈美(腎臓疾患) 【第1/3】(午前)		柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 【予約制】	
	腎臓内科		三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】		勝山 修行(糖尿・内分泌) 川口 明子(糖尿・内分泌) 足立 洋希(糖尿・内分泌)午後	足立 洋希(糖尿・内分泌) 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】
	糖尿系・内分泌代謝内科	森山 純江(糖尿・内分泌) 柳内 秀勝(糖尿・内分泌) 【予約制】	勝山 修行(糖尿・内分泌) 張替 忠直(午前)(糖尿・内分泌) 箱島 真理子(午前)(糖尿・内分泌)	藁谷 陽子(糖尿・内分泌) 三島 修一(糖尿・内分泌) 【予約制】	藁谷 留加(リウマチ 膠原病)【第2/4】 吉川 玲歌(リウマチ 膠原病)【第1/3】 狩野 俊和(リウマチ 膠原病)【第5】 フットケア外来(糖尿・内分泌)	
	リウマチ・膠原病科	猪熊 茂子(リウマチ 膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)	狩野 俊和(リウマチ 膠原病) 藁谷 留加(リウマチ 膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)	増井 良則(リウマチ 膠原病) フットケア外来(糖尿・内分泌)		
	消化器内科	上村 直実(消化器) 八木 豊一(消化器)	小飯塚 仁彦(消化器) 酒匂 赤人(消化器) 板倉 由幸(消化器)	上村 直実(消化器) 伊藤 光一(消化器)	矢田 智之(消化器) 池上 友梨佳(消化器) 岩崎 秀治(消化器)	小飯塚 仁彦(消化器) 鈴木 桂悟(消化器)
	肝臓内科	大澤 勝介(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科)	溝上 雅史(肝臓内科) 青木 孝彦(肝臓内科)	考藤 達哉(肝臓内科) 瀬戸山 博子(肝臓内科)	今村 雅俊(肝臓内科) 大澤 勝介(肝臓内科)	今村 雅俊(肝臓内科) 是永 匡紹(肝臓内科)
	循環器内科	一瀬 哲夫(午前) 不整脈外来	田中 由利子(午前)	黄 文恵(午前)	岡崎 修【第1/2/3】(原 久男)【第4】 上村 宗弘(午前/午後)	小林 貴(午前/午後)
	心療内科	初診 榎藤 元治(午前) 再診 戸田 健太(午後) 富田 吉敏【第4】(午前)【第2/4】(午後) 河合 啓介	榎藤 元治 田村 奈穂 河合 啓介	戸田 健太(午前) 河合 啓介(午前) 小西 恵 知塚 奈津子 町澤 理子	田村 奈穂(午前)	戸田 健太(午前) 田村 奈穂
脳神経内科(予約制)	再診 初診 -	竹内 壮介	-	-	海永 光洋	
外科	外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹 青柳 信嘉(エコー) 青柳 信嘉(内視鏡)【第1-3】	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗 遠藤 大昌(AMエコー) 熊澤 慶吾(AMエコー) 岡田 憲樹(AMエコー) 永井 健(AMエコー) 小柳 剛(AMエコー) 小野 英哉斗(AMエコー)	遠藤 大昌
	消化器外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	肝臓・胆嚢・膵臓外科				青柳 信嘉	
	乳腺外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	内視鏡外科	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	ヘルニア外来	熊澤 慶吾	永井 健	岡田 憲樹	青柳 信嘉・小柳 剛・小野 英哉斗	遠藤 大昌
	スキンケア外来(完全予約制)					
	脳神経外科	大野 博康	大野 博康	休診	大野 博康	大野 博康
	整形外科	初診 鈴木 弘仁 新井 元 再診 佐久間 正寛	手術日	予約のみ	予約のみ	鈴木 弘仁 新井 元 佐久間 正寛
	皮膚科	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛	佐久間 正寛
	泌尿器科	浅野 桐子 交代制【第4】	荒木 沙織	長濱 克志 荒木 沙織	長濱 克志 足立 康久	足立 康久 荒木 沙織
	婦人科	山澤 功二	休診	山澤 功二【第2/4】 高本 真弥【第3】	是澤 光彦	休診
	眼科	初診 安田 向巻 再診 山崎 廣子	安田 向巻・大原 むつ 柴 玉珠	山崎 廣子	藤本 尚也 山崎 廣子	柴 玉珠・小池 優佳 柴 玉珠・小池 優佳
	養護外来			山崎 廣子(午後)		
	耳鼻いんこう科	黒柳 拓樹(午前) 原 治(午後)	濃邊 荘(午前) 原 治(午後)	濃邊 荘(午前) 濃邊 荘(午後)	濃邊 荘(午前) ※1) 原 治(午後)	三瓶 紗弥香(午前) 原 治(午後)
	麻酔科・ペインクリニック	休診	木村 麻衣子(午後)	東 俊晴	休診	東 俊晴
	心臓血管外科	實嶋 俊隆	實嶋 俊隆	秋田 作夢	休診	秋田 作夢
ペースメーカー外来	PM實嶋 俊隆【第3-予約制】	休診	休診	休診	休診	
救急科	實嶋 俊隆・長島 彩子 深野 賢太郎	實嶋 俊隆・長島 彩子 深野 賢太郎	實嶋 俊隆・長島 彩子 深野 賢太郎	實嶋 俊隆・長島 彩子 深野 賢太郎	實嶋 俊隆・長島 彩子 深野 賢太郎	
精神科	初診	第1・3・5曜日 中野 知恵子 第2・4曜日 榎本 哲郎	交代制 伊藤 寿彦	七澤 英毅 草西 俊	柳澤 雄太 竹内 悠	近藤 忠之 藤井 和代
	再診	①診 草西 俊 ②診 伊藤 寿彦 ③診 早川 達郎 ④診 塚田 和美 ⑤診 ⑥診 ⑦診 柳澤 雄太	榎本 哲郎 近藤 忠之 中島 常夫	近藤 忠之 早川 達郎 水田 康彦 鶴重 順康	草西 俊 中野 知恵子 早川 達郎 水田 康彦 榎本 哲郎 中島 常夫(午前) 佐藤 護	藤井 和代 中野 知恵子 伊藤 寿彦 中島 常夫 榎本 哲郎 柳澤 雄太
	睡眠障害専門外来(完全予約制)				柳澤 雄太 芦澤 裕子(②診)	早川 達郎(⑥診)
	初診	初診予約は12名/月まで。電話予約が必要				
	再診	毎週月曜日 対象者(15歳以下) 電話予約(水曜日10:00~12:00)が必要				
	対替制					
	対替制					
	対替制					
児童精神科	初診	黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋景・稲崎 久美	黒江 美穂子・牛島 洋景 岩垂 喜貴・稲崎 久美	宇佐美 政英・牛島 洋景 岩垂 喜貴・稲崎 久美	黒江 美穂子・宇佐美 政英 岩垂 喜貴・稲崎 久美	黒江 美穂子・宇佐美 政英 牛島 洋景・岩垂 喜貴
	放射線科	放射線診断 待鳥 昭洋 放射線核医学 宮田 陽子	待鳥 昭洋 宮田 陽子(午前のみ)	待鳥 昭洋 宮田 陽子	待鳥 昭洋 宮田 陽子	待鳥 昭洋
	放射線治療			小野澤 正勝(午前のみ) 有賀 陸【7日・28日】(午前のみ)	小野澤 正勝 野元 昭弘【8日・22日】(午後のみ)	
	歯科	初診(予約制) 再診(予約制)	友田 衣早佳 金丸 拓矢	友田 衣早佳 高鍋 雄亮	友田 衣早佳 高鍋 雄亮	高鍋 雄亮

(注)1. 外科及び整形外科の担当医は、手術などの都合で変更(交替)になる場合があります。

- \* 初診受付時間:8時00分~11時00分**      **\* 再診受付時間:8時00分~11時00分**
- ※ 1 感染症内科を受診される方は事前に感染症内科医へご相談ください。(平日のみ。水曜日は除く。)
  - ※ 2 フットケア外来は完全予約制です。糖尿系内分泌科外来にて受け付けます。
  - ※ 3 心療内科:初診は完全予約制 電話受付時間は平日16~17時まで、又は平日心療内科外来窓口にて受け付けます。(心療内科外来に半年以上来院していない場合は、再診ではなく初診となります。)
  - ※ 4 脳神経内科:初診・再診ともに完全予約制
  - ※ 5 外科:スキンケア外来は完全予約制で外科外来窓口にて受け付けます。(第2.4.5 木曜日・第1.3金曜日)
  - ※ 6 精神科:初診は1日4名迄(先着順) + 予約枠2名(電話予約受付時間は月・火・木・金(水のぞき)の14時~16時迄、又は平日精神科外来窓口にて受け付けます。)
  - ※ 7 睡眠障害専門外来の初診予約受付は電話のみ(047-372-3501)。当月の予約は前の月の平日1日16時から受け付けます。(1日が土日祝日の場合は翌平日となります)
  - ※ 8 児童精神科:初診予約受付は電話のみ。受付時間は水曜日10時~12時迄受け付けています。
  - ※ 9 歯科外来:予約制です。電話受付時間は平日16~17時 歯科外来にて受け付けます。
  - ※ 10 リウマチ・膠原病科:不明熱外来を水曜日・木曜日の午前中に開いております。完全予約制で受診には診療情報提供書(紹介状)が必要となります。
  - ※ 11 耳鼻いんこう科:水曜日午前について予約のない患者さんは診療情報提供書または他科からの依頼がある方のみ診察となります。